

令和3年9月17日

6年生保護者各位

刈谷市立富士松東小学校長  
相羽 孝彦

## 令和3年度 全国学力・学習状況調査の分析結果について

初秋の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力賜り、誠にありがとうございます。

さて、過日、文部科学省より、5月27日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の富士松東小学校としての調査結果が届きました。下記のとおり結果の概要をお知らせします。なお、個人票については、担任からお子様へお渡しします。個人票と合わせて、今後のお子様への指導の参考にさせていただきたいと思っております。

### 記

#### 1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省及び愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえると共に、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本市もその方針を受けて、刈谷市全体の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。教科の学習状況と学習・生活習慣等の状況については、令和3年度の全国学力・学習状況調査の際に公表した内容に準じたものを、刈谷市のホームページに掲載する予定です。

#### 2 本校（6年生）の結果の概要

国語	<ul style="list-style-type: none"><li>満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。</li><li>観点別では、「知識・技能」が高いが、「思考・判断・表現」に課題がある。</li><li>今後は、目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考えたり、資料を用いた目的を理解したりする力、自分の主張が明確に伝わるように文章全体の構成や展開を考える力を伸ばしたい。</li></ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"><li>満足できる状況である。</li><li>観点別では「思考・判断・表現」「知識・技能」が高い。</li><li>特に、三角形の面積の求め方について理解することや、二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述することができている。</li></ul>
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"><li>毎日、朝食を食べて、同じくらいの時刻に寝ている児童がやや多い。</li><li>算数の勉強が好きで、問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える児童が多い。</li><li>英語の授業では、英語で自分自身の考えや気持ちを伝え合うことができ、学校の授業以外で英語を使う機会があった児童が多い。</li><li>普段、読書をしている児童はやや多いが、国語の授業が好きな児童が少ない。</li><li>授業で、情報を集めて整理し発表する、自分の考えを深めたり広げたりする、思いや考えをもとに新しい物を作り出すという経験をもつ児童が少ない。</li><li>家で自分で計画を立てて勉強している児童が少ない。</li><li>地域の行事に参加し、地域や社会をよくするために何をすべきか考えることができるようにしたい。</li></ul>

\*全国平均に比べ無回答率が低く、前向きに取り組もうとする児童の様子がうかがわれる。

#### 3 その他

個人票の見方について質問がありましたら、担任までご相談ください。